

生成AI、産業DXなど重要テーマの最新情報を発信

去る7月24日(木)・25日(金)の両日、梅田・グランフロント大阪において協会主催のEdgeTech+West 2025を開催。“AI/生成AIで加速する事業変革と産業DX”をテーマに、展示とカンファレンスでシステム開発技術の最新情報を発信しました。前回を上回る来場者でにぎわう様子を紹介します。



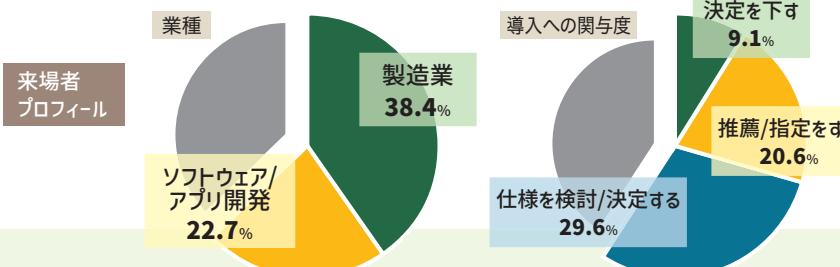
展示会場

初日・2日ともに前回を上回る来場者が集い、2日間で6,200名を超えました。前回の4,379名から前回は5,885名、今回は6,000名突破と着実に増え続け、エッジに対するソリューションへの関心の高まりが感じられます。30社超が展示したIoTソリューションをはじめ、AI、組込みソフト、組込みハード/半導体デバイス、開発支援など各社イチオシの製品やソリューションが並び、最新テクノロジーを体験する貴重な機会となりました。



参加企業・団体数	123社・団体 (125社・団体)
小間数	142小間 (131小間)
来場者数	6,225名 (5,885名)

※()内は2024年実績



興味のある技術分野 (上位5つ)	
AI / 生成AI	70.0%
エッジAI / エッジコンピューティング	39.6%
IoT	37.0%
組込みソフト	21.0%
組込みハード / 半導体デバイス	13.0%

カンファレンス

IoT、生成AI/AI、エッジAI/エッジコンピューティングといった、業務課題に直結するホットなテーマを中心に43セッション実施。産官学からの業界リーダーによる基調講演をはじめ、技術テーマをじっくり掘り下げるテクニカルセッション、関西で活躍するキーパーソンが熱くテーマを語りあうヒートアップセッションなど、旬の技術キーワードの今とこれからを知りたい、知見を広めたいといった聴講者で賑わいました。



特に人気のあった基調講演

生成AIが創る新しいIoTの世界

INIAD cHUB(東洋大学情報連携学術実業連携機構) 機構長 / 東京大学 名誉教授 坂村 健氏
生成AI、AIエージェント、そしてフィジカルAIへ

日本マイクロソフト(株) 西脇 資哲氏

Googleの最新生成AI『Gemini』とAIエージェントによる製造業のAI変革と未来

Google Cloud Japan 實田 健氏 / 福井 順一氏



43セッション

(38セッション) ※()内は2024年実績



セッション数

43セッション

(38セッション) ※()内は2024年実績

坂村 健氏

